

# 方向器

22年10月13日  
通算1058号

全日本建設交運一般労働組合  
神田支部

〒101-0061千代田区神田三崎町3-2-4  
電話 03-6674-2129  
ファクス 03-6674-2986  
メール kumiai@kanda-web.co.jp

## 第88回定期大会開催!!

2年ぶりのリアル開催に84名が集まる!!



吉田青年婦人部長による団結ガンパロー

建交労神田支部第88回定期大会が、10月2日(日)に東京トラック健保会館にて2年ぶりに現地開催で行われ、執行部18名、代議員66名の計84名(zoom参加2名・委任状提出者2名)が参加しました。冒頭、前山常任より開会の挨拶と大会諸役員の提案が行われ、コアテクノ分会の葛目代議員と岩槻分会の小池代議員が議長として選出されました。そのあと、本大会に中央本部鈴

木書記次長と中央労働金庫一ツ橋支店から安田支店長が来賓と来て頂き激励のあいさつをして頂きました。その後、執行部を代表し上村執行委員長からの挨拶があり、世界紛争に起因する原油価格の高騰と、急速に進んだ円安の影響による物価高騰が影響し10月から約6700品目が値上げなど私たちの暮らしは以前にも増して厳しい状況となっている。またトラック運輸産業に目を向けるとこの間、改善基準告示作業トラック部会に

て前々から議論となつている長時間労働などの具体化について若干の改善は進んだが未だ労使での考えに大きな隔たりがあり、今後とも労働環境改善のためにも労働組合として奮闘していきたくと決意を述べられました。また神田支部の組織建設について、8月末には1957名の組織建設を達成したが離職者が多いのも現状であり、組合未組織である会社の組織化も視野に入れた2200名組織の建設を目指し更なる組織強化を目指していくと発言し挨拶を締めくくりました。

続いて石塚書記長から22年度の総括と23年度運動方針(案)が提案され、提案の中では、この間、旧レキスト使用人問題ならびこの間のカンダグループ内でのコンプライアンス問題など、労働組合として不正を許さず引き続き会社にはコンプライアンスの遵守徹底を求めると同様に組合では、未だに長時間労働をしている職場に環境をめぐす為、会社には、労働時間改善と今後一切こういつた

職場を作らないよう組合としてチェック体制を強化していくとの報告がありました。その後、大貫常任より22年度会計報告並びに監査報告と23年度予算編成(案)が提案され、大塚会計監査より監査報告がありました。次に石塚書記長より特別報告が行われ、18年に発生した前書記に対する最終報告があり訴訟の結果と返済状況、今後の返済対応の見通しなどの報告がありました。休憩後の質疑・討論では、13の分会から各分会が現状抱えている問題や職場要求についての報告があり、最後に青年婦人部からの活動報告が行われました。

### 2023年度役員体制

執行委員長	上村 誠 (西神田)	再任
副執行委員長	奥貫岳史 (岩 槻)	再任
副執行委員長	小城 寛 (関西CS)	新任
書記長	石塚 和 (西神田)	再任
常任執行委員	武田行央 (岩 槻)	再任
常任執行委員	大貫高志 (北関東CS)	再任
常任執行委員	近藤貴大 (岩 槻)	再任
常任執行委員	前山 尊 (コアテ)	再任
常任執行委員	松崎守男 (東京CS)	再任
常任執行委員	森田晃弘 (東海CS)	新任
会計監査	赤羽奈津希 (西神田)	再任

は幕を閉じました。【前山常任】

### 新任小城副委員長の紹介

先般の第88回建交労神田支部定期大会において、副執行委員長に就任いたしました関西CS分会の小城でございます。私は労働条件・賃金改定を進める政策委員も兼務しております、この最重要課題について結果を求め1年間全力で取り組んでまいります。要求を実現するためには、組合員一人ひとりが運動の担い手となり、力を結集し団結することが大切です。これからも組合員の皆さんが安心して働くことができるよう

組合活動へのご理解とご協力よろしくお願ひ申し上げます。【小城副委員長】

### 第1回執行委員会の報告

大会終了後、第1回執行委員会を開催し、新常任執行委員の支部内での役割分担と労使委員会の担当、各分会大会への配置を確認しました。

さらに神田支部規約および労働協約にもとづき、今年度の専従体制を上村委員長と石塚書記長にすることも合わせて確認しました。【書記局 石塚 和】

手から手へ仲間といっしょに読もう